

Q 帯状疱疹と診断されたのですが、うつりますか？

回答：市立貝塚病院

皮膚科医長 黄 昌弘 医師



A 結論から言ってしまうと帯状疱疹が他の人にうつることはありません。ただし、帯状疱疹としてではなく、水痘（みずぼうそう）としてうつることがあります。ですので、小さなお子さんや妊婦さんには、できるだけ接触しない

す。初めてこのウイルスに感染すると、水ぼうそうとして発症します。そして、水ぼうそうが治っても、このウイルスは体内の神経節に潜んでいます。その後、加齢やストレス、過労が引き金となり免疫力が低下するとウイルスが再び活動を始め、

同じウイルスのため『水ぼうそう』としての感染に注意

ようにしましょう。

ウイルスが再び活動を始め、

帯状疱疹はヘルペスウイルスの一種、「水痘・帯状疱疹ウイルス」

神経を伝って皮膚に到達し、帯状疱疹を発症します。

によって引き起こされます。水痘・帯状疱疹ウイルス？と思われるかもしれませんが、水ぼうそうと帯状疱疹のウイルスは同じなので

特徴は体の左右どちらか一方に、ピリピリと刺すような痛みで起こり、それに続き赤斑と水ぶくれが帯状に現れます。合併症には角

膜炎、難聴、顔面神経麻痺などがありますので、皮膚科だけでなく眼科や耳鼻科の受診が必要となることもあります。

治療は抗ウイルス薬の内服となりますが、これはウイルスの増加を抑えるものです。また、ウイルスによる炎症が強い場合、後遺症として痛みが残ることがある（帯状疱疹後神経痛）ため、早期の治療が望ましいのです。

帯状疱疹を疑えば我慢せずに早めに病院を受診しましょう。

問 072・422・5

865 市立貝塚病院

（貝塚市堀3-10-20）

[http://www.hosp.](http://www.hosp.kaizuka.osaka.jp/)

[kaizuka.osaka.jp/](http://www.hosp.kaizuka.osaka.jp/)